



編集人 山本たろ / 社会福祉法人 京都ライトハウス

〒603-8302 京都市北区紫野花ノ坊町 11 代表番号 TEL 075-462-4400 FAX 075-462-4402

鳥居寮 TEL 075-463-6455 相談支援室・ほくほく TEL 075-462-0808 ライトハウス朱雀 TEL 075-803-1739

URL: <http://www.kyoto-lighthouse.or.jp> E-mail: info@kyoto-lighthouse.or.jp

郵便局振替口座 (後援会)01090-3-9080 (運営資金寄付)00960-5-153295

1979年(昭和54年)8月15日創刊 題字デザイン 増見家弘



「お話聞かせてください」

船岡寮「メモリアル記念誌」(撮影:榎並悦子さん)

目次

灯台守 ①
 特集
 2017～2020年度計画目標
 進め、ライトハウス未来へ発進!
 ②～④

法人決算報告
 部署報告
 おれい

⑤
 ⑥～⑧
 ⑨～⑩

お知らせ ⑪
 京ラの窓 ⑫

灯台守



ライトハウス朱雀開所1周年を迎えて

多くのご来賓やご家族様をお迎えして開所1周年祝賀会を開催できましたこと、感謝申し上げます。

船岡寮の頃。「あのな、寮長」と話しかけられます。「どうしたん?○○さん」「近頃、このあたりが痛とつてな、夜中にな、寝られへんのや」とか、「△△さん、嫌いや。また、悪口いうたはるにきまっている。腹立つわ」とか「目、見えへんし、なんも楽しみない。死にたい」などなど。お話しのお話は私達の無力さを嘆くだけの訴えです。

それでも私たちは「あなたの傍らにいます」ということだけははっきりといえます。いつも傍(そば)にいて欲しいということだけでなく、たとえ離れていてもあなたのことを見守っていたい、できるだけ理解するよう努めます、ということも含んでいます。安心して下さうことを願っています。

「このお話しをお聞きする」と、同時に、大切にしているのは「お声かけをする」ということです。今の状況、情景が浮かぶように話しかけます。あなたのペースでゆっくりとわかるように話します。安心して下さうことを願っています。

「どうぞ、安心して下さう」という気持ち、「この基本を私たちは繰り返し皆さんに伝えてきました。」

この節目の時に、慌ただしい日々でありましても基本を忘れずに、より良いサービスを提供できますよう前進していきますので、今後ともよろしくお願いたします。

(高齢支援部部長 伊藤康子)

基本理念

視覚障害等のある人が、個人として尊重され、その能力を發揮し、社会の一員としてその人らしい自立した生活を営むことができる社会の実現。

進め、ライト
未来へ

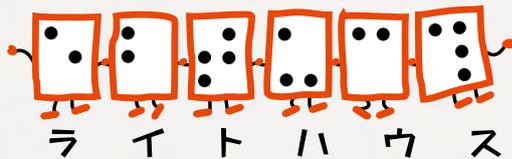
目標 1 見えない見えにくい人をはじめ、支援が必要な方に利用してもらえるよう、サービス内容をもっと良くしてどんどん提供していきたい!



世の中の人にライトハウスのサービスを伝えたい!

ライトハウス通信やホームページを充実させていくため、今年度、広報委員会が発足しました。必要な情報をきめ細やかに、お伝えしていきます。

Kyoto



ラ イ ト ハ ウ ス



もっとみんなに利用してもらえるよう、創意工夫したい!

●ライトハウス朱雀のデイサービス・ショートステイ・ケアプラン作成を積極的にアピールします

デイサービスに付加価値を付けるため、食事、入浴、レクリエーションだけでなく、今年度よりマッサージのサービスを提供します。地域のイベント等に出向いて介護相談を行う機会をつくります。地域との交流イベントを開催するなど、身近に感じてもらえる施設を目指します。



デイサービスの外出会の様子

●皆さんのお住まいの地域に伺います

京都府南部にお住まいの方のため、南部サテライトとして、毎月みんなでお茶を飲める場を設けています。相談員や訓練士、同じ見えない見えにくい仲間と一緒に、悩みや生活の工夫を共有しています。

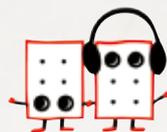
また、情報ステーションでは、年に数回、京都府内の公共図書館等の場所をお借りして、デイジー図書 の普及活動を進めています。



訓練士とパソコンの練習



仲間と一緒に点字を読む



③



皆さんに満足してもらえるよう、サービスに磨きをかけていきます!

●新しい設備を導入していきます



今年度は生活介護事業所らしくにおいて、車椅子のまま入られるお風呂をより使いやすくリフォームします。

●魅力ある商品を作り販売していきます

情報製作センターでは、視覚に障害のある方のニーズに応えられるよう、点字出版物やオリジナル製品づくりを行っています。

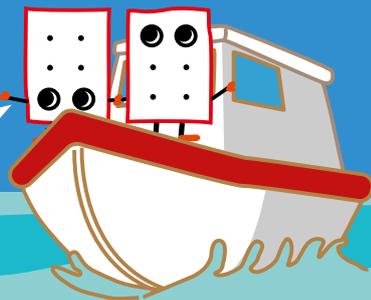
就労支援事業所FSトモニーでは、利用されている方の工賃を上げるためにも、より多くのお客様に購入・利用していただける商品やサービスづくりを行っています。

FS
トモニー
商品切り絵袋 (5枚入り)
150円裂き織 ふかふかポーチ
S1350円
M1800円
L2500円ヘアボンボン
ブーケ
商品S650円
M850円
L1300円ドット・
テイラー
商品ワンポイントTシャツ (半袖)
1000円エコバッグ
500円触地図
京都市内図
1000円触地図
北陸地図
1500円触地図
伊勢志摩
周辺図
1500円

2017年から2020年度の中期計画をたてました。京都ライトハウスオリジナル点字キャラクター THE DOT'Sが、詳しく楽しくご紹介します。

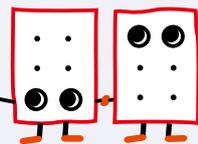
ハウス 突進!

船出
します



THE DOT'Sの紹介

しっかり者の
ツナギちゃん



うっかり者の
ウー君

点字は6つの点で文字をつくります。下に並んだ2つの点は「つなぎ符」という記号、上に並んだ2つの点はかな文字の「う(ウ)」を意味します。二人が手をつないでいるのは、「一緒に歩こうね」そんな気持ちも込められています。



支える側も協力し、もっと広がるより良い生活!

●視覚などに障害のある方の生活がもっと良くなるために

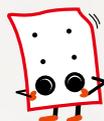
京都府視覚障害者協会、京都視覚障害者支援センター、関西盲導犬協会などと相互協力していきます。

●医療から福祉までの切れ目のない支援

障害者支援施設烏居寮及び相談支援室・障害者地域生活支援センターほくほくが中心となり、京都府眼科医会や京都府視覚障害者協会と協働して、ロービジョンネットワークの構築を進めています。医療関係者と福祉関係者の連携を行います。

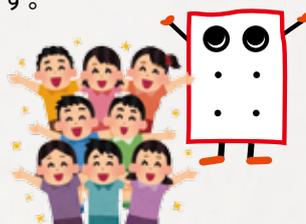
●ボランティアのみなさんに感謝

これからもより多くの方々に協力していただけるよう、意義のある活動を行っていきます。



早期開設に向けて 動き出しています!

視覚障害等のある小学生から高校生までを対象にした放課後等デイサービス事業所、福祉的就労でもより高い賃金を保障する就労継続支援(A型)事業所の開設構想を描いています。その実現に向けて具体的な取組みを進めていきます。



ライトハウスの支援技術やノウハウを普及していきます!



視覚などに障害のある方に便利なグッズを紹介したい!

毎週水曜午後、ロービジョン相談を開催しています。必要な方には、拡大読書器・遮光眼鏡などを試していただけます(要予約)。補装具・日常生活用具の販売および斡旋も行っています。



拡大読書器



触読式腕時計



音声腕時計



視覚障害の理解への啓発と支援する技術を、広く伝えていきます!

●視覚障害の理解に向けた4つの啓発イベントを毎年開催します

1 白杖安全デー

誰もが気持ちよく街を歩けるように、視覚障害者の交通事情を伝える集会を行います。



白杖安全デー パレードの様子

2 あい・らぶ・ふえあ

見えない、見えにくい体験を通して、視覚に障害のある人たちの生活や実状を知っていただけます。



あい・らぶ・ふえあ オープニングはTHE DOT'Sと一緒に歌います!

2016年度 決算報告

決算規模

本年度の決算規模は、総合計収入は26億4,090万円、支出は26億3,287万円で、当期繰越金は802万円となりました。

決算規模が前年度に続き20億円を超える規模となったのは、ライトハウス朱雀の建設工事が無事に完了し、多額の建設費用の支払や助成金・借入金の授受などにより、施設整備等資金収支が増えたためです。本来の事業規模については、ライトハウス朱雀の運営が開始となったことから、事業活動支出総合計は10億7,722万円となり、はじめて10億円を超える規模となりました。

事業活動収支では、介護保険事業において、特養の満床時期が遅れたことや在宅サービスの利用が伸び悩んだことなどにより厳しい収支となりました。また、障害福祉サービス等事業でも、全体に利用率の低下がみられ、2016年度決算と比べ収入減となりました。その中で、トモニーと相談支援室では利用者数や相談件数が伸び、前年度から収入が増加しました。人員体制が取れずに利用者の受入を抑制した部署など対応すべき課題は残っていますが、健全な運営を図るため、本館・朱雀共に、利用率向上や経費削減などの経営努力を一層強めてまいります。

決算概況

(単位：千円)

	社会福祉事業										総合計	
	本部	建設	施設	あいあい	鳥居寮	らくらく	トモニー	相談支援室	養護朱雀	特養朱雀		
収入 a	179,666	1,234,873	209,013	60,615	84,592	64,518	96,337	37,091	243,506	430,694	2,640,905	
支出 b	202,408	1,293,546	203,052	59,163	89,291	61,787	95,498	32,605	236,015	359,514	2,632,879	
収支差額 c (a-b)	▲22,742	▲58,673	5,961	1,452	▲4,699	2,731	839	4,486	7,491	71,180	8,026	
当期積立金	98,500	0	0	0	0	0	0	0	3,000	0	101,500	
累計繰越金	25,886	0	122,743	35,166	29,510	56,492	14,658	15,648	78,191	71,180	449,474	
前期収支状況	前期収入	355,579	990,748	206,249	61,522	93,092	73,653	101,182	34,919	304,336	0	2,221,280
	対前期増減	▲175,913	244,125	2,764	▲907	▲8,500	▲9,135	▲4,845	2,172	▲60,830	430,694	419,625
	前期支出	354,033	987,671	203,247	61,311	96,161	69,379	102,014	38,226	295,031	0	2,207,073
	対前期増減	▲151,625	305,875	▲195	▲2,148	▲6,870	▲7,592	▲6,516	▲5,621	▲59,016	359,514	425,806

< 累計積立金の状況 >

	本部	建設	施設	あいあい	鳥居寮	らくらく	トモニー	相談支援室	養護朱雀	特養朱雀	合計
人件費積立預金	42,500	0	16,470	0	2,400	0	0	0	1,300	0	61,370
修繕積立預金	61,650	0	3,000	12,000	2,000	10,000	0	0	3,000	0	88,650
備品等購入積立預金	29,500	0	7,000	5,000	1,500	22,000	0	0	0	0	65,000
整備資金積立預金	7,000	0	30,000	10,000	0	0	0	0	0	0	47,000
移行時特別積立金	0	0	0	0	1,187	0	0	0	0	0	1,187
退職給与積立預金	34,699	0	0	0	0	0	0	0	0	0	34,699
合計	175,349	0	56,470	27,000	7,087	32,000	0	0	4,300	0	297,906

※財務諸表はホームページに公開しています。

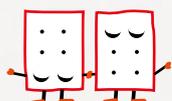
<http://www.kyoto-lighthouse.or.jp/>

3 チャレンジ・ラン

視覚に障害のある方に、運動やスポーツをする喜びを感じてもらいます。



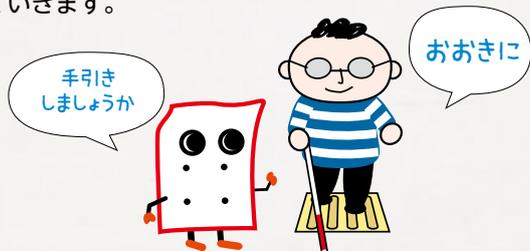
チャレンジ・ラン 走る気持ちよさを一緒に感じましょう!



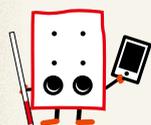
●視覚障害者に対する支援技術の普及に取り組んでいきます

例えば、朱雀で行われている視覚障害者への支援や対応の技術を、他の高齢者施設に普及させていきます。

また一般企業の従業員の方に視覚障害者のサポート方法を伝えていきます。



コラム



「白杖を持っていたから電車で席を譲ったのに、スマートフォンを使っているなんて本当は見えているんじゃないの?」
と言われ、とても悲しい思いをされた弱視の方がおられます。

白杖を持っている人は全く目が見えない全盲の方だけではなくは限りません。

中心や周囲が見えない視野狭窄や、視力が低くてぼんやり見える弱視の方も白杖を使用されます。

スマートフォンは、全盲の方には画面の文字を読み上げる音声案内機能が使え、弱視の方には画面を拡大できるので、視覚障害のある方にとっても、便利な機器なのです。

4 京都ライトハウスまつり

地域の皆さんや障害のある方、みんなに楽しんでいただきたいお祭りです。

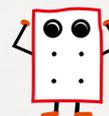


ライトハウスまつり 盛り上がる模擬店!

目標3 ライトハウスの経営基盤を強くします!



安心・安全で安定したサービス提供ができる体制をつくっていきます



どんな風雨の中でもきちんと舵取りできるよう、法人ガバナンスを確立していきます。



これからのライトハウスを担う人材を育てていきます

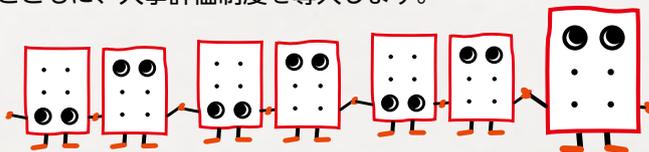
●良質なサービスが提供できる人を育てます

今年度キャリアパス制度を再構築しました。これはトップダウンの組織運営を強めるためではなく、「立場が人をつくる」という思いから始めました。

どうしたら利用されている方に喜びを感じていただけるかということ、現場で働く職員一人ひとりが考え、自主的に行動できる人づくりを行っていきます。

●法人経営を担える人を育てます

法人経営や事業運営を担える人を育てる研修を実施するとともに、人事評価制度を導入します。



このような理想をもって

私たちは進んでいきます





今宮神社、朱色の三門前で、記念撮影。皆さん、いい笑顔です。

お店の縁側を抜ける風が気持ちよく、皆さん笑顔。きな粉の香ばしい香りと白みそ味に、皆さん大満足。「こうやって歩くことがうれしい」。利用者さんが何度も言われた言葉です。ボランティアさんと一緒に、安心して楽しく出かける時間は、大切ですね。本館にいい休日でした。

鳥居寮

障害者支援施設 鳥居寮

主に、途中で視覚障害になられた方の自立と社会復帰を支援するための施設です。入所支援サービスも行っていきます。ご相談ください。

てをとるボランティア交流会

鳥居寮には、入所生の皆さんの通院や買い物、帰省などの手引きをお手伝いして下さるボランティアグループがあります。その名も「てをとる」。36年の歴史があり、たくさんの方に協力いただいています。今回は、皆さんと交流を深めるためのお出かけ企画です。

空は快晴、気温もぐんぐんあがりそうな5月下旬、日曜日の午後。メンバーは、入所生8人、ボランティアさん5人、職員2人。ライトハウス近辺の西陣界隈をそぞろ歩き。職員が観光ガイドを務めます。

ライトハウスを出発して、まずは千本えんま堂と釘抜き地蔵へ。えんま様のご利益にあやかりますようにと祈り、病氣平癒のお札についている釘抜きを触ってみます。その後はバスで今宮神社に移動。本殿参拝の後は、境内の重葺石（おもむかひいし）阿保買（あほかひ）さんを試してみます。お願いごとをした後は、軽いかな？重いままかな？そして、お待ちかねのあぶり餅。

お店の縁側を抜ける風が気持ちよく、皆さん笑顔。きな粉の香ばしい香りと白みそ味に、皆さん大満足。

「こうやって歩くことがうれしい」。利用者さんが何度も言われた言葉です。ボランティアさんと一緒に、安心して楽しく出かける時間は、大切ですね。本館にいい休日でした。

本館1F

生活介護事業所 らくらく

自立の促進や、生活の質の向上を図ることができるようなサービスを、18歳以上で在宅の視覚障害のかたを中心に提供しています。

特殊介護浴槽始動します



機械の説明を受ける職員

6月1日、らくらくのお風呂場では気持ちよさそうに機械浴をする利用者さんの姿がありました。実はこの機械浴、利用者さんが浸かるのはこの日が初めてとなる新しい特殊介護浴槽なのです。

5月は一ヶ月の間、らくらくでは入浴サービスを停止して、これまでのリフト浴に変わる特殊介護浴槽の設置工事をしており、5月31日について工事が完了したのです。今までのリフト浴の機械は、らくらく開設当初から使用しているものでした。交換時期が迫り新たな機械導入の計画が立ち上がってからは、なんと2年越しの計画でした。

工事完了直後には、特殊介護浴槽メーカーの社員さんから、機械の操作や安全についての講習がありました。利用者さんが安全・快適に入浴できるようにするには、まず機械の操作方法を職員が熟知しなければなりません。そのため職員一同は真剣に説明を聞き、気になることは細かい点まで質問をしました。また職員が実際に入浴して、利用者さんひとりひとりのケースで、どこに注意するかなどの確認も行いました。

こうして始まった新たな入浴サービスを、利用者の方々に喜んでもらえるように、これからも日々工夫を重ねていきます。

本館4F

就労移行支援・就労継続支援(B型)事業所 FSTモニー

視覚などに障害のある18歳以上のかたが、仕事を通じて社会参加する場です。仕事については、そのかたの希望にそった作業内容を相談して決定します。

FSTモニーからあいあい教室卒園生へ 後輩へ送るメッセージ



カメラを構えてこっそりついてくる職員に、パバッチャーと笑顔の3人組！

卒園生一人ひとりに向けて、あいあい教室の先生たちが心をこめて刺繍をされた巾着袋。FSTモニーでは、毎年この巾着の縫製のお仕事を頂いております。生産の一部を担当するのは、あいあいOBの仲良し3人組です。

職員：「今年は3人だけで納品に行ってもらうぞ。私はそれをドキュメンタリーとしてカメラで追いかけることにしたから」

3人：「え〜〜!!3人だけ!」
この提案に3人は、ドキドキ、ワクワク、ヒヤヒヤ、ソワソワ連日話題は持ちきりです。

完成した巾着を持って、いざ納品！途中、手ぶらできていることに気づき、大慌てで商品を取りに戻るといふハプニングもありましたが、先生方にぼっちり届けることができました。

この巾着には、先生方の愛情と先輩たちのエールが詰まっています。これから色んな出会いや経験を重ね、大きくなっていかれる中で使ってもらったら嬉しいです。以下、あいあいOBの3人組よりメッセージです。「人生は一度きり。この時間、この命を大切にしてください。ちょっと硬いかな! (笑)」

部署報告

本館 3F

情報ステーション(点字図書館)

点字図書や録音図書の貸出などのサービスを行っています。ご利用には利用登録が必要です。利用登録は、来館または電話で受け付けています。

ボランティア活動に向けての新たな一歩 ～文字などを視覚障害者に伝えるために～

今年も「京都市点訳・音訳奉仕員養成講習会」がスタートしました。4月15日、5月13日の両日、点訳・音訳講習会のガイダンス、視覚障害の皆さんへの声かけのポイントや福祉制度についての紹介などを行いました。



5月に行ったグループワーク「伝えることのむずかしさ、伝わることのよさ」では、皆さん様々な発見があったようです。

「音訳」とは、「視覚障害者の目の代わりに、書かれた情報を声を出して伝えること」であり、オープンリールによる貸出も含めると、我が国での歴史は60年になります。近年ますます需要が伸びている一方、点訳に比べるとまだまだ認知度が低い面もあります。

そこで今年度は音訳講習会の秋コースを新たに開講いたします。「視覚障害の皆さんのために何かしてみたい」「本が好き」「声を出すのが好き」…そんな方にお集まりいただければ幸いです。また、「ご興味のありそうなお知り合いの方にもぜひご紹介ください。」

対象：4月1日現在で18歳以上の京都市在住・在勤・在学者等
会場：以下、いずれも京都ライトハウス

事前ガイダンス：7月29日(土) 13時30分～16時30分
音訳講習会(全10回)：8月19日～11月4日の毎週土曜日13時30分～15時30分(9月23日・10月28日は除く)

詳しくは情報ステーションまでお問い合わせください。

本館 3F

情報製作センター(点字出版所)

情報化時代にふさわしい即時対応を目指すとともに、視覚障害者の皆さんのニーズに沿った、個性と特色のある出版施設を目ざしています。

中学英語教科書の点訳を新しい規則に基づいて実施!

日本において、英語点字の表記が、2016年4月から変更になったことは、本誌第146号(2016年7月号)でご紹介いたしました。

これは、統一英語点字(United English Braille:UEB)と呼ばれる規則で、英語圏7ヶ国(アメリカ・イギリス・オーストラリア・カナダ・ナイジェリア・ニュージーランド・南アフリカ)が1993年に結成した国際英語点字協議会(International Council on English Braille:ICEB)において開発がすすめられてきたもので、各国間の英語点字表記の違いをなくすとともに、一般文章と理数・情報処理等専門分野の文章を一つの体系で表記できるようにすることを目指したものです。

当センターでは、昨年度から地域で学ぶ全盲中学生の英語教科書をこの新ルールで点訳していますが、今年度は中学3年生の英語教科書の点訳に取組みました。記号の変更や新記号類も多く、点訳・校正に苦慮しましたが、4月には前半を、6月には無事に全てを納品することができました。



点訳した中学3年生の教科書

本館 2F

視覚支援 あいあい教室

あいあい教室は、視覚の発達に不安を感じていたり、視覚に障がいがある子どもさんとその保護者のための施設です。

毎年恒例! あいあい親子遠足 in 京都府立植物園

5月20日、あいあい教室の子どもたちと一緒に植物園へ。お天気にも恵まれ、青空の下、19家族57人が集まって賑やかな遠足となりました。



スカイバルーンにタッチ!! 手が届かな?

毎朝している「せいおはよう」みなさんおはよう」の歌も、この日はたくさんのお友達やお父さんも一緒に歌い、お名前呼びでは少しくドキしながら呼ばれるのを待ちました。歌や手遊びで気持ちもほぐれた後は、恒例のグループ対抗リレー!! みかん・いちご・バナナの3つのグループに別れ、大きな芝生の上を一生懸命走りました。

子どもたちに負けないくらい、お母さんやお父さんも熱くなり、大勢の声援であふれていました。リレーの後は、みんな大好きスカイバルーン!! 外でする大きな大きなバルーンに子どもたちは大喜び。赤・青・黄・緑、バルーンのカラフルな色がキラキラ輝き、びゅーっと風が吹いても気持ち良かったです。

そしてお腹もすいてきた頃、木陰でシートを広げてお楽しみのお弁当タイム。外でみんなと食べるお弁当はすごく美味しかったね。お父さん同士で集まったり、お母さん同士でお喋りしたり…。初夏の日差しの下、たくさんのお友達と交流できた遠足でした。

京都ライトハウス法人本部

2017年3月1日～2017年5月31日
寄付金 39件 750,289円
物品寄付のご奉仕 166件

多額のご寄付を賜りました。

- 京都仏眼鍼灸理療専門学校様
二木達浩様
前田修二様
松尾清三様
洛星中学・高等学校オーケストラ部様
ありがとうございます。

寄付金

- 青山清子 (株)わかさ生活
上野盛夫 鳥居察点字サークル
岡田修 匿名9件
梶寿美子
加藤博史
川上武司
京都から竹民謡会
久保忍
J R P S 京都支部
鈴木紘一
大同卓
西口都志子
西村一美
ひまわり
舟山宏
松村ヨシ子

物品寄付のご奉仕

- 明日の友誌ホフテイヤ
大阪友の会
天岡宏
飯塚涼子
生島美美江
一般財団法人池坊華道会
井後あかね
石川泰史
一谷孝
市邊愛佳
稲田秀治
井上シユン
井上恵子
井上正子
今井さか江
今井栞
今宿敬子
内田圭男
内田務
打谷慎二
宇野宏美
梅田智美
オカステイジシヨナン
大久保和英
大澤みさき
大谷八重子
大塚善子
大槻みゆき
大戸明美
大橋東洋彦
奥田まご子
奥村久子
奥山晴生
小倉宏子
小倉百合子
海田礼子
ウイヤ・ナカオ・カオル
加藤恭子
加藤紀江
金子欣珠子
鎌田啓子
河村肇子
菊村善八郎
木嶋和子
木瀬富美子
北垣せつ子
北川吉子
北村喜久子
北村真人
北脇圭一
木本多江子
京都産業大学新社会
ボランティアサークル
林美智子
ハレルヤ会
一松睦子
ひと咲希
平場澤
廣瀬佳代
深尾泰司
佐久間正雄
榎田朋子
佐渡和一
柴尾美幸
柴田慶子
島義人
清水明美
清水高平
白坂澄夫
城野時一
杉浦洋子
住山亘子
瀬川嘉子
高木宏子
高橋美知代
薄村富子
竹岡俊昌
竹下八千代
谷口虹子
谷田守隆
玉城忍
辻美也子
辻也子
橋井一枝
点友会
東稔英
富村保子
鳥飼幸子
高井恵子
永井寿江
長曾葉子
中台不二子
中西博子
南條康子
西尾紀子
西島さよ子
西島義夫
西村真子
西村美穂子
西村ゆり
野間起夫
橋本容子
畑男子

京都ライトハウス後援会

応援いただきました会員の皆さまの
お名前を掲げ、厚くお礼申し上げます。

多額のご寄付を賜りました。

- 2017年3月1日～2017年5月31日
菊地泰次様
京都インターナショナル(株)様
佐々本研二様
森紀代子様
安田吉男様
ありがとうございます。

2017年3月1日～2017年5月31日
後援会費 824件 1,648,000円
運営資金等寄付金 410件
2,490,864円

- アル洋品店
青木敏枝
青木英展
青木満子
青木義照
青木律子
青山清子
青山とうこ
青山弘
青山芳文
明石隆子・勝行
赤松秀之
審美太郎
宗教法人阿含宗
朝尾直弘
朝尾直弘
浅野俊夫
浅野美和子
安達明彦
厚見清生
阿部氏正
阿部光幸
天野芳子
綾村捷子
荒井龍也・信美
荒垣農二

- 石津利幸
石津満寿美
石原郁夫
石原ハル子
石原寛司
泉福夫
伊勢清
伊勢村政子
磯辺美幸
板並合子
一井嶋海
市田容子
一谷孝
一谷暉
一星未張
一宮寿行
(株)一力亭
一色逸雄
井筒八ツ橋本舗
伊藤あゆ子
伊藤悦子
伊藤純男
伊藤力
稲田秀治
稲村憲男
稲本一義
井上明美
井上明美
井上協子
井上恵介
井上静子
荒木百合子
有馬頼底
飯塚滋子
庵原清
生島嘉郎
生島美江
池上和子
井上登志子
井上登志子
井上登志子
井上正子
井上雅代
井原圭子
伊吹優
伊吹元孝
井部茂子
今井喜美子
今井卓雄
今井正治
今里弘美・忠華
今宿晋作
今西二郎
今村幸子
今村幸子
石黒×ディカルシス
テム(株)石黒忠夫
石田幸子
石田淑子
伊地知康一
岩見眼科岩見達矢
岩本一夫
岩本信子
岡本治男
上田勝美
上田勝美
上田恵一
上田良子
上野盛夫
植松知子
植山恵
白田文代
宇高千代子
宇高真理子
内田亘治
梅田修
梅野よし子
梅原恵美子
榎並とみ
榎本剛
大池信一
大河内醫院大河内久
大久保クニツク大
久保秀夫
大澤忠嗣
大澤みさき
大島仁
梶原アル
片岡美玉
大田龍一
大谷恵子
大谷恵子
大津田出子
大槻清子
大槻登
大坪郁子
大藤恭代
大藤越巳
大西和子
大西正広
大西道子
(有)オーネスト・
オフィスサービス
大橋伴仕末
大原社務所大原耕也
大原修爾
大町賢
大向久子
大村悦子
大目忠一・昌子
大森忠一
大森良一
大山悠子
岡田幸子
岡田多采子
岡田ゆき子
川合啓子
川合正子
川勝秀一

部署報告

鳥寮別館

相談支援室

見えにくさによる不便を感じたり不安のある方、身体的・精神的に障害のある方、ご家族が対象です。どなたでもお気軽にご相談ください。

京都市北部障害者 地域生活支援センター ほくほく

地域にお住まいの身体・知的・精神障害のある方、難病の方が、「自分らしい生活」が実現できるよう一緒に考えて行動します。

北部障害者地域自立支援協議会支援センター部会に参加しました！

北部障害者地域自立支援協議会には、グループホーム部会や児童部会、就労支援部会など種別ごとの部会があります。

相談員が参加している支援センター部会では、北区・左京区を担当する3つの支援センター「さくらリンク」「らしく」「ほくほく」が2カ月に1度集まり、テーマを設定して研修や情報交換を行っています。

5月13日の支援センター部会では、各支援センターから昨年一年間の相談傾向や課題を持ち寄り、共有と検討を行いました。

法的な知識が必要となってくる問題や、医療的な知識や見解が必要な課題など、専門家からの助言や介入が必要と思われる報告があり、改めて関係機関とのネットワーク作りの重要性を感じました。

今後支援センター部会での情報交換を通して、より良い支援につなげられるよう励んでいきます。



ライトハウス 朱雀

高齢者総合福祉センター ライトハウス朱雀

「視覚障害高齢者にやさしい施設」として盲養護、特養、通所介護、居宅、短期入所などのサービスを提供。

ライトハウス朱雀 合同企画いろいろ

ライトハウス朱雀では楽しい企画が盛りだくさんです。盲養護、特養、デイサービスと複合施設の利点をいかして、「皆で一緒に楽しみましょつ」という部署の合同企画がたくさんあり、今回はその一部を紹介させていただきます。



集まって準備運動です

まずは定期開催となった体操教室です。デイサービスの機能訓練指導員が主体となって、集団体操を行い、体を動かす企画です。皆さんが集まって体操をするのが賑やかで、なんだか楽しい気分になります。その後は恒例のゲーム大会です。クイズ大会などで養護、特養、デイとチームにわかれて得点を競います。結構白熱して、我先にと手を上げる利用者さんばかりです。



中庭での昼食会の様子

またライトハウスの情報ステーション企画のもと、副音声映画上映会も行いました。プロジェクトで見たり聴いたりする映画は迫力があり、副音声のおかげでわかりやすく映画を鑑賞できたという声が多くありました。他にも時々、部署の垣根を超え中庭にて皆でお昼ご飯を食べたりと、朱雀全体での交流を深めています。

お知らせ



今年も京都視覚障害者「チャレンジ・ラン」を開催します！

「視覚障害者も公道で走りたい」という声を受けて長年開催してきた視覚障害者京都マラソン大会を引き継ぎ、昨年から行っている京都視覚障害者「チャレンジ・ラン」を今年も開催いたします。

「視覚障害があっても走りたい」という思いをお持ちの視覚障害者が、気軽に参加できる内容で開催する予定です。

日 時： 10月22日(日) 9時～12時

会 場： 楽只小学校運動場

種 目： 一定時間内(3分、7分)で走行した距離を計測

参加費： 無料

定 員： 30名(定員になり次第締め切ります)

お問合せ： 京都視覚障害者「チャレンジ・ラン」実行委員会事務局

電話： 075(462)4400 FAX： 075(462)4402

京都ライトハウスまつり2017

笑顔でつなぐ ハウス×1000KITA

利用者、家族ボランティア、職員と地域の方々との楽しい交流の場となりますよう、ステージ発表や模擬店、抽選会などの催しを予定しています。

千本北大路の「京都ライトハウス」にて、皆さまのご来場をお待ちしております！

日 時： 10月29日(日) 10時～16時

(模擬店 11時～15時 なくなり次第終了)

会 場： 京都ライトハウス全館 ※小雨決行

夏季休館・休業のお知らせ

本館休館中は宿直および日直も不在となりますのでご注意ください。ご迷惑をお掛けしますが、よろしくお願いたします。

★本館休館

窓口・貸会場	8月14日(月)18時～ 15日(火) ※16日(水)9時～ 平常通り
--------	---

★本館各サービスの休業

情報ステーション	8月13日(日)～16日(水)
きらきら	8月10日(木)～15日(火)
パソコン相談	8月10日(木)～15日(火)
ロービジョン相談	8月16日(水)

★朱雀わくわく

売店のみ営業	8月10日(木)
夏季休業	8月11日(金)～15日(火)



プライトホール

お葬式 家族葬

公益社

本 社 / 京都市中京区烏丸通六角上ル
☎ 0120-004-200 公益社 京都

- 北プライトホール [堀川紫明]
- 中央プライトホール [五条東山]
- 南プライトホール [油小路八条]
- 西プライトホール [五条西大路]
- 山科プライトホール [五条外環]
- 烏丸プライトホール [烏丸高辻]
- 向島宇治プライトホール [宇治横島]
- 大津プライトホール [大津駅南]

a. dépêche®

www.a-depeche.com

おしゃれな家具、インテリア雑貨のショップです

ご来店の際は、ライトハウス通信をレジにてご提示下さい。
合計金額から **15%OFF** 致します。

株式会社エーディックス

a. dépêche® 店舗

■ 京都八条店 営業時間 10:00-21:00
601-8417 京都市南区西九条鳥居口町1番地11130
イオンモールKYOTO sakura館3F
TEL 075-644-9225

■ 京都四条店 営業時間 10:30-20:00
600-8031 京都市下京区四条通寺町西入ル
真安前之町605 藤井大丸5F
TEL 075-254-8100

※WEBSHOPではご利用いただけません
※一部対象外があります
※セール商品との併用はできませんので予めご了承下さい

- 神戸店 営業時間 10:00-21:00
神戸ハーバーランド umie サウスモール 1F
- 草津店 営業時間 10:30-20:00
JR草津駅東口niwa+
- mozo名古屋店 営業時間 10:00-22:00
mozo wondercity 1F
- 越谷店 営業時間 9:00-22:00
イオンレイクタウン kaze 2F
- 長久手店 営業時間 10:00-22:00
イオンモール長久手2F
- 千葉店 2017.9 NEWOPEN
SOGO千葉 junnu 3F

なが——い、おつきあい。



貯める、運用する、借り入れる、積み立てる、備える、管理する…
京都銀行は、人生のさまざまなシーンで皆様を応援します。

お気軽にご相談ください。

飾らない銀行
京都銀行

京ラの窓 新人職員紹介

まえだ たいじゅ
ライトハウス朱雀
特養ケアスタッフ

①少しでも早く慣れて利用者様の名前を覚えたり仕事を覚えたり仲良く出来る様になりたいです。職員の方々もすぐく優しいのでいろいろ話したりしていきたいです。



③

やぎ みゆき
ライトハウス朱雀
看護師

①親切、誠実を心掛け、利用者様の健康管理をサポートしていきたいと思っております。段々、頭の回転が悪くなりつつありますので、なんとか、経験値でカバーしたいと思っております。



③

さとう まいこ
ライトハウス朱雀
看護師

①まずは仕事をしっかり覚えて臨機応変に対応できるように頑張りたい。また、利用者さんが安心して生活できるように健康面・メンタル面への配慮を心掛けていきたいです。



③

①抱負

②マイブーム

③似顔絵

どうぞよろしく
お願いいたします。

ふじさわ かずえ
ライトハウス朱雀
特養ケアスタッフ

①少し老けた新人ですが、よろしくお願ひします。まずは仕事を覚えていきたいと思っております。



③

ほそい さき
ライトハウス朱雀
特養ケアスタッフ

①利用者さんのできるを増やしたり維持できるように支援したいです。



③



京都ライトハウス(京ラ)は色々な方とのつながりの中で、日々成長させていただいています。このコーナーではそんなつながりの一場面をご紹介します。

つながる京ラ

笑顔で皆がつながりあえる場
ふれあいカフェ わくわく

白い壁に観葉植物が飾られた温かい雰囲気の「ふれあいカフェ わくわく」。ライトハウス朱雀の理念をコンパクトにまとめたキーワード「いきいき わくわく こっこ」から名付けられました。

ライトハウス朱雀と共にオープンし、先日1周年を迎えました。ほぼ毎日来られる地域の方もあり、皆さん笑顔で楽しくお話しして帰られるようです。「わくわく」は売店を兼ねています。カウンターには和菓子や洋菓子、あられなどが並び、こっこのお買い物は、外出が難しい高齢者の皆さんにとっての楽しみとなっています。利用者さんの健康状態や好みを把握し、「柔らかいもの」「甘くないもの」など、その人にあつたものを薦めたりもするそうです。

「わくわく」はライトハウス本館の「ぎらぎら」と同じくF5Tモニーが運営。午後にはトモニーの自主製法である点字用紙の紙袋や古布で作ったエコバッグなども並びます。

皆さんもふらっと立ち寄って見られてはいかがでしょうか。

営業時間：平日 11時～15時
(お盆期間などはお休み)

「お店の名前があるように、わくわくした気分を明日を持ってもらえるような場所にしたいです」スタッフ一同

編集後記 — 気が付いたら「暑い」と言っている、そんな季節になりました。昨年とは環境が変わり、戸惑いの毎日。それに加えこの暑さで、フラフラになりそうです。たくさんの方々に支えられ、助けられて日々を過ごしています。今まで出会った方々に心から感謝し、これからは元気に過ごして行きたいです。(千葉真彦)